

授業科目	観光ハンゲル				単位	2				
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO21323J			
開講年次	3・4年	開講時期	前期	該当DP	DP5-2					
担当教員	金 光子									
授業概要	初級レベルの韓国語を習得した学生を対象とし、総合人間科学での関連科目「ハンゲル1」及び「ハンゲル2」と「韓国の社会と文化」をベースに、更に高い語学力と広い知識を習得することを目標とする。基礎的な語学力養成から始めて、観光の現場に通用する力をつけるトレーニングをする。観光案内者としての基本的なマナーやスキルを習得できるように説明をする。積み重ねが大事な科目であり、前回の授業内容を確認する小テストを毎回授業最初に行う。									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.総合人間科学の科目「ハンゲル1、2」で培った語学力を更に伸ばして、より高度なスキルを駆使する会話ができる。 2.「韓国の社会と文化」で得た知識を基本に、更に内容豊かな会話ができる。 3.観光関係の専門科目で得た知識を背景に、韓国の事象にも通じ、基礎的な観光案内ができる。 4.韓国での、また日本国内での客に対して、快く迎えるための観光案内の学習法を理解することができる。 									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	50	15	0	0	15	20	100			
知識・理解 (DP1-1)										
知識・理解 (DP1-2)										
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)										
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)	50	15	0		15	20	100			
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
自由自在に韓国語で意思疎通ができる。 韓国に関する基本常識を基に韓国人とコミュニケーションを取ることができる。 韓国人向けの観光案内ができる。					自分の要求を韓国語で伝えることができる。 韓国人の質問に答えることができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)			予習・復習時間(分)	

1	オリエンテーション 韓国語のレベル確認	講義 レベルテスト	復習：該当部分の復習	60
2	初対面での挨拶について	講義	復習：該当部分の復習	60
3	空港での出迎え 交通機関・移動	講義	復習：該当部分の復習	60
4	食事① 韓国の料理、日韓の食文化	シミュレーション会話	復習：該当部分の復習	60
5	食事② シミュレーション会話	講義	復習：該当部分の復習	60
6	旅行日程① 目的や移動手段を尋ねる	講義 シミュレーション会話	復習：該当部分の復習	60
7	旅行日程② シミュレーション会話	講義	復習：該当部分の復習	60
8	観光① 願望と短い否定	講義 シミュレーション会話	復習：該当部分の復習	60
9	観光② シミュレーション会話	講義 シミュレーション会話	復習：該当部分の復習	60
10	ホテル① 予約からチェックインまで	講義	復習：該当部分の復習	60
11	ホテル② シミュレーション会話	講義 シミュレーション会話	復習：該当部分の復習	60
12	ショッピング① 買い物の方法、注意事項	講義	復習：該当部分の復習	60
13	ショッピング② シミュレーション会話	講義 シミュレーション会話	復習：該当部分の復習	60
14	病院にて 事故・病気の対応	講義 シミュレーション会話	復習：該当部分の復習	60
15	まとめ	講義	これまでの14回講義をまとめておく。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>近年の韓流ブームで韓国ドラマや映画に簡単に接することができるようになりました。それらを通して韓国人の生活・習慣などを覗えるので是非見てみましょう。そして授業中は積極的に声を出しましょう。語学の勉強は、言語のみならずその文化にも関心を持って、積極的な姿勢で臨むと必ず上達します。</p>			
テキスト	<p>朴大王著「韓国語入門」白帝社</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>山崎玲美奈著「速読速聴・韓国語 読んで覚えて話せる単語」株式会社Z会 宋美玲 他著『踏み出そう！ 韓国語への第一歩』白帝社</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>テキストのCDを聞きながら“繰り返して”“声を出して”練習してください。 またお友達と韓国語会話のやり取りを頑張りましょう。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>会話、小テストについては授業中に説明します。 その他は授業貢献度で評価します。</p>			